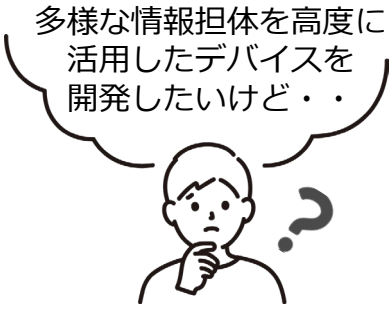
研究業績を学習したAIが 研究者をピックアップ
IQUESTECHが、最適な研究者と、さらなる気づきの機会を提供

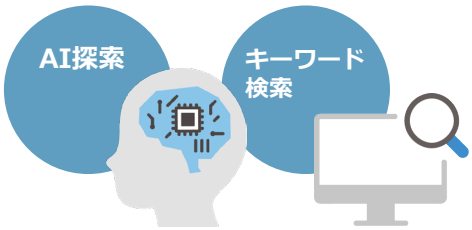
利用者が相談 → **適切な研究者を提示**



文章やキーワードを入力 →

← **候補となる研究者を選定**

学習した日本語・英語の研究業績

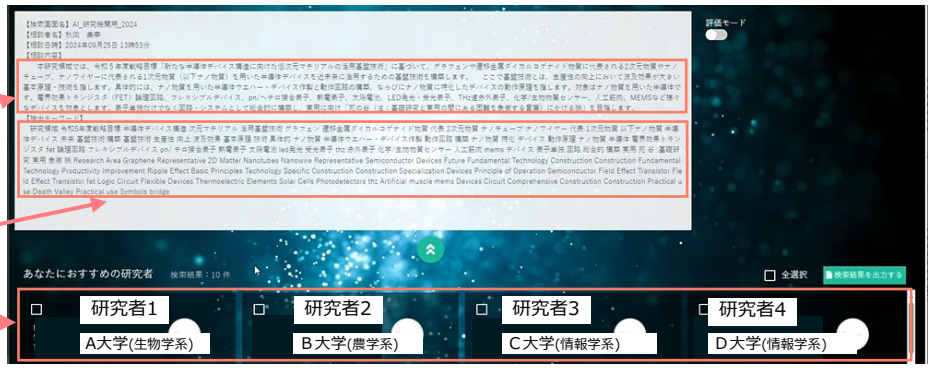


複数大学の複数分野の研究者を同時に探索することが可能

参画研究機関	帯広畜産大、室蘭工業大、東北大、宇都宮大、東京都立大、富山大、信州大、新潟大、静岡大、名古屋大、名古屋工業大、名古屋市立大、神戸大、岡山大、奈良先端科学技術大学院大、徳島大、愛媛大、九州大、九州工業大、佐賀大、熊本大、大分大、長崎大、宮崎大、琉球大、北九州市立大、九州歯科大、立命館大、豊田工業大、産業医科大、日本文理大、日本原子力研究開発機構、自然科学研究機構、物質・材料研究機構、国立高専機構　（35機関）
試用中の企業	民間企業35社　（2026年1月現在）

AIを活用したニーズシーズマッチング支援システム
IQUESTECH ーアイクエステックー

- 任意の文章をシステムに入力
- １分半程度で探索結果を表示



- 入力した文章
- 自動で抽出されたキーワード（AI目線）
- 最適な人から順に10人～最大50人を表示

	大学などの研究機関	企業
メリット	**知名度向上に貢献** 様々な地域の企業など、外部の機関が利用するため、自機関や所属している研究者の知名度の向上が期待できます。	**大学を問わず研究者の探索が可能** 技術相談などの文章を基に、参加大学の研究者を同時に探索できるため、効率的な産学連携が期待できます。
利用料	**無料** (データ更新にはご協力ください)	**有料** (お試し期間中は無料です)

【お問い合わせ先】 国立大学法人 九州工業大学
イノベーション本部　ソーシャルコミュニケーション課
Tel：**093-884-3604**　Mail：iquestech-support@jimu.kyutech.ac.jp

AIを活用したニーズシーズマッチング支援システム

IQUESTECH ーアイクエステックー

お悩み別・活用事例集

相談したい研究者を探したい時に（企業・技術者）

事例1

研究開発の打合せの際、困ったことを解決できそうな研究者がいないか、瞬時に当たりをつけ、その場で次の計画を立てやすいので重宝している。

事例2

将来の研究計画を作成する際に、具体的に研究者を探索できるので便利。

支援企業からの相談で困った時に（財団・CD）

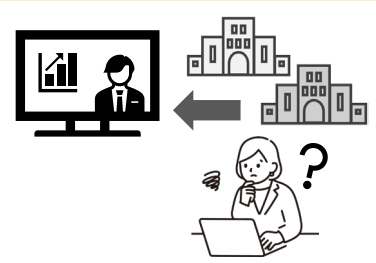
事例3

解決が困難な相談がきたときにも、このシステムで解決の糸口を支援企業へ示すことができるので、ありがたい。

事例4

地場の中小企業は近くの大学の研究者を探したいとのニーズが高く、IQUESTECHがあれば、相談したい大学も絞り込めるので重宝している。

専門家の意見を取り入れたい時に（マスコミ・記者）



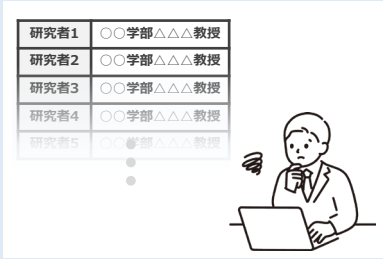
事例5

番組制作する際専門家の意見を取り入れたいが、どんな専門家がいるのか、瞬時にあたりをつけ大学へアプローチすることができる。地元の大学で絞込みができるのも有難い。

事例6

番組制作する上で一番手間な作業が、番組内容に精通した専門家を探すこと。IQUESTECHを活用することで、作業時間が大幅に削減できるので、大変助かっている。

難しい相談や曖昧な相談で困った時に（大学・CD）



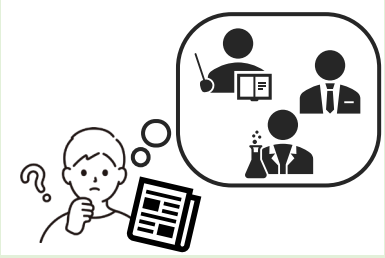
事例7

大学へ相談に来られた企業様と話している途中で研究者を探索し、実際にどのような研究者がいるか、具体的に示すことで、相談者の表情が変わった。

事例8

民間財団などの研究助成事業を研究者へ紹介する際、IQUESTECHで対象者を選別できるので助かる。

研究者を支援し、外部資金を獲得したい時に（大学・URA）



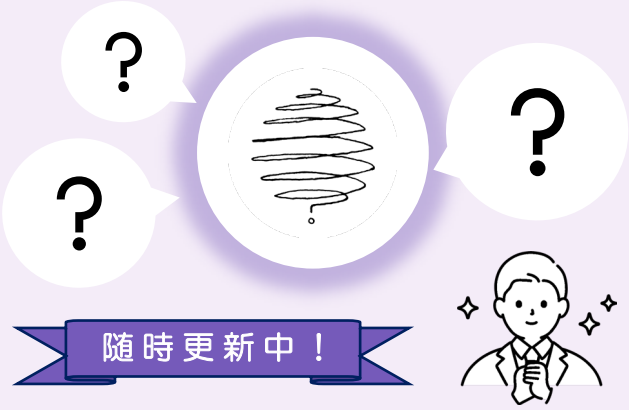
事例9

公募型研究事業の評価委員として、研究者を推薦して欲しいと依頼された際、想定していた研究者も含め、瞬時に複数名を選出することができ大変助かった。

事例10

これまで把握できていなかった研究者が出てくるので、支援の幅が広がる。

活用事例募集



随時更新中！

事例を皆さまで共有し、IQUESTECHの活用の幅を更に広げ、皆さまの業務効率化や産学連携の推進に寄与したいと考えております。